

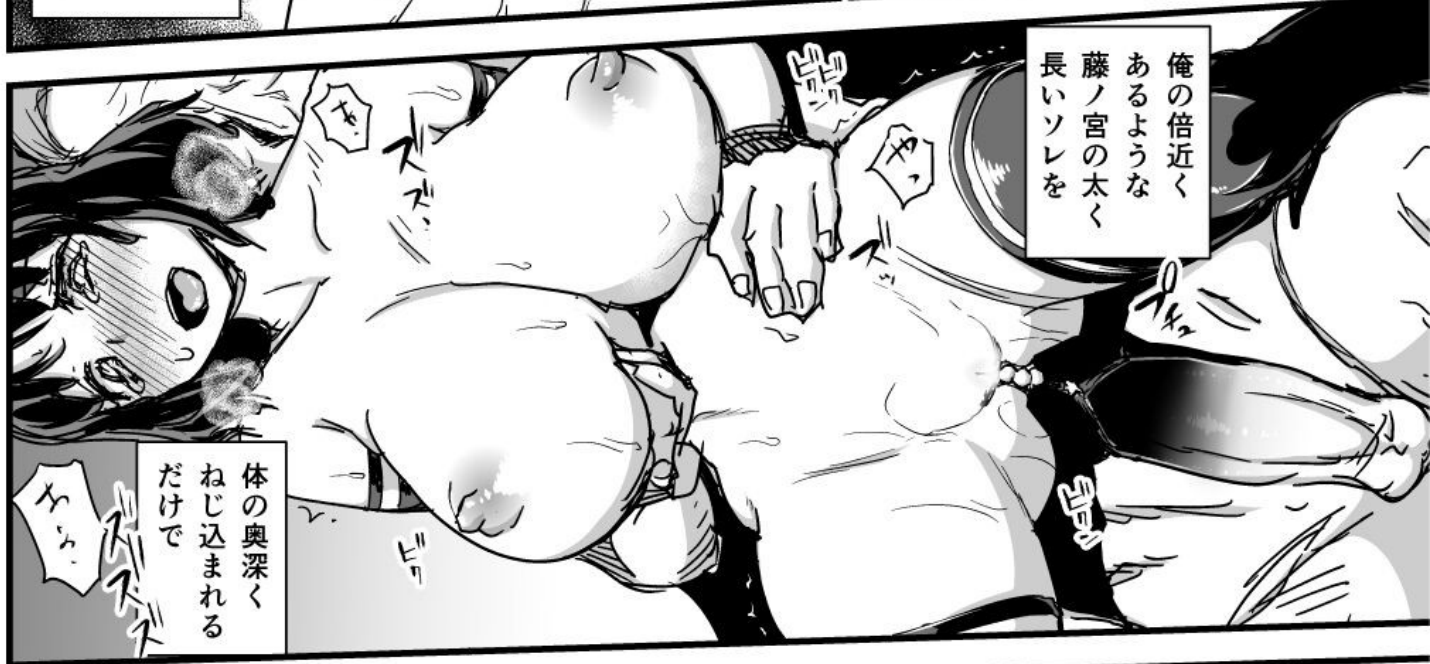




二週間が過ぎる頃には
意志の力を感じられない
ただ快楽に翻弄される
虚ろなものへと変わっていた

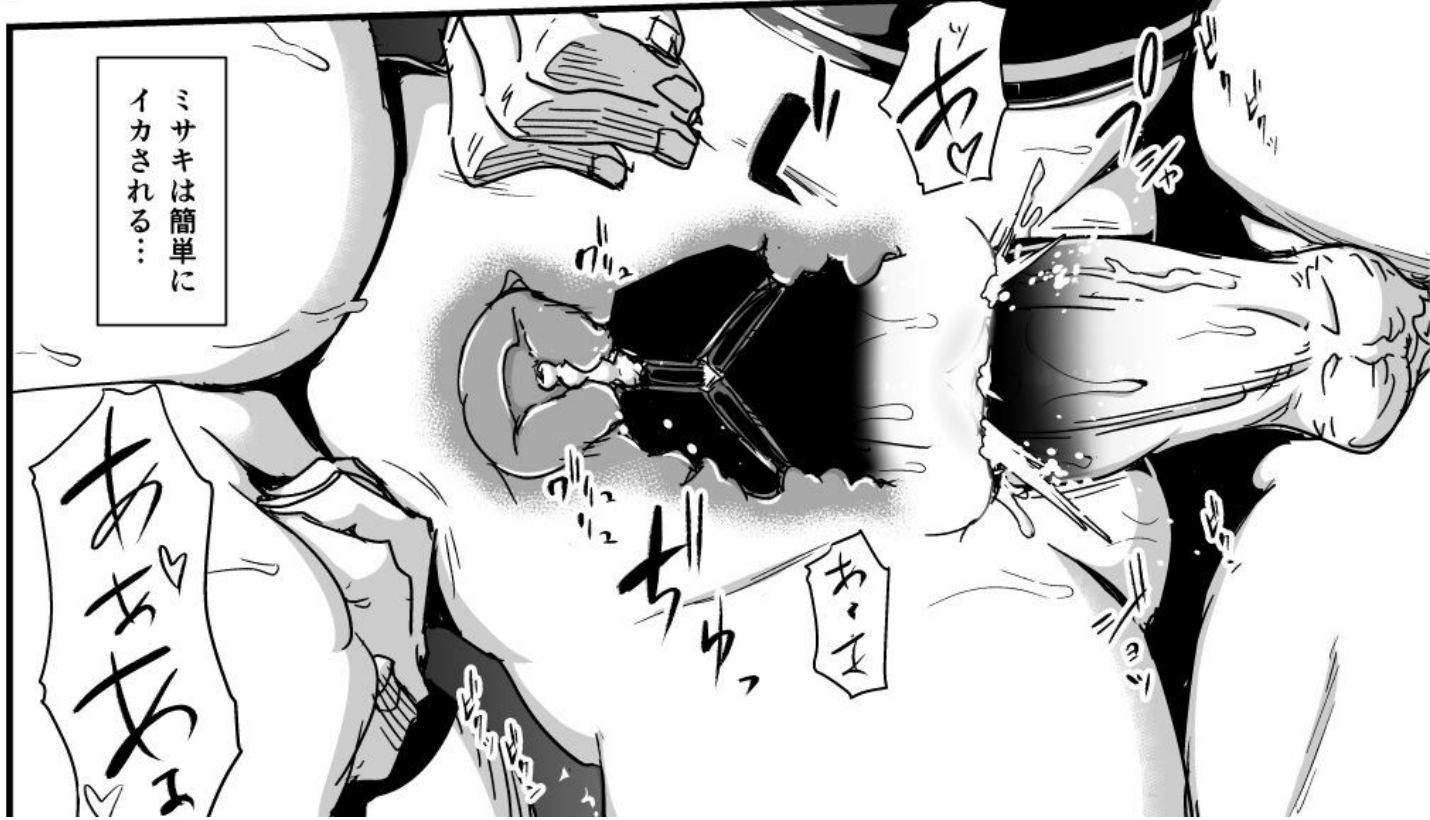


はじめのうちは
抗えない快感に
耐えるようだった
その表情は



俺の倍近く
あるような
藤ノ宮の太く
長いソレを

体の奥深く
ねじ込まれる
だけで
アッ
アッ



ミサキは簡単に
イカされる…

あゝあゝ





何度も…

ああああ

ああああ

ああああ

ああ

はあはあ

何度も…

ああああ

カワ
カワ

カワ
カワ

カワ

カワ

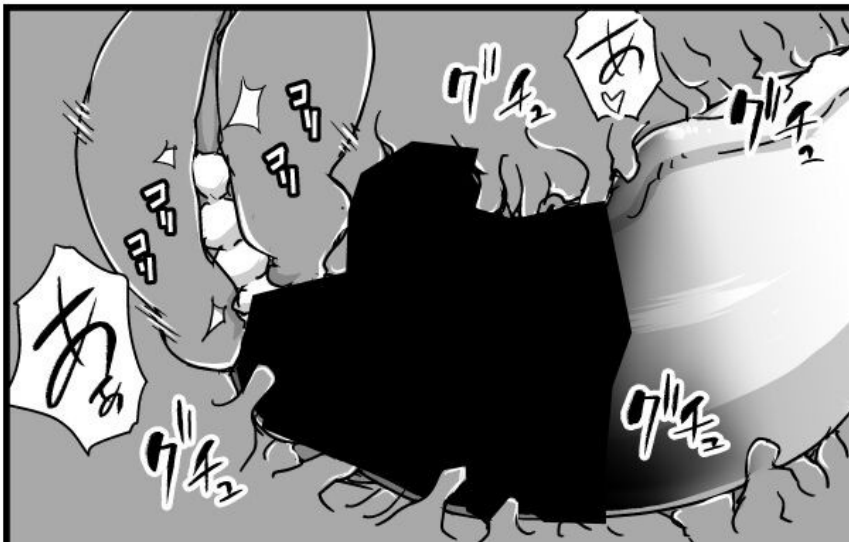
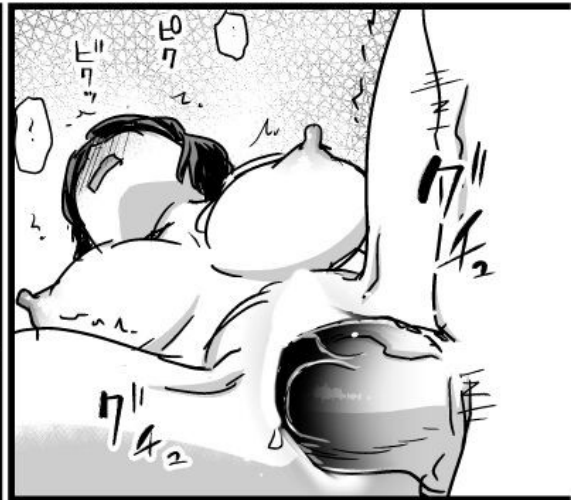


あまりの快楽に
気を失うが



時々…声が
途切れる

ふふふ…また
果てたか…
まったく
困ったものだ





構わず子宮を
こね回され

出資者の私を
差し置いて
快感を
貪るばかり

その快楽に
引きずり起こされる

俺では決して
引き出すことの
出来ない

ただ快楽に
翻弄される
蕩けきった表情





男としての
格の違いを
見せつけられ

俺の心臓は
どうしようもなく
押しつぶされた

ああ
ああ
ああ

ああ
ああ
ああ

ああ
ああ
ああ

ああ
ああ
ああ

ああ
ああ
ああ

ムッ
ムッ
ムッ

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

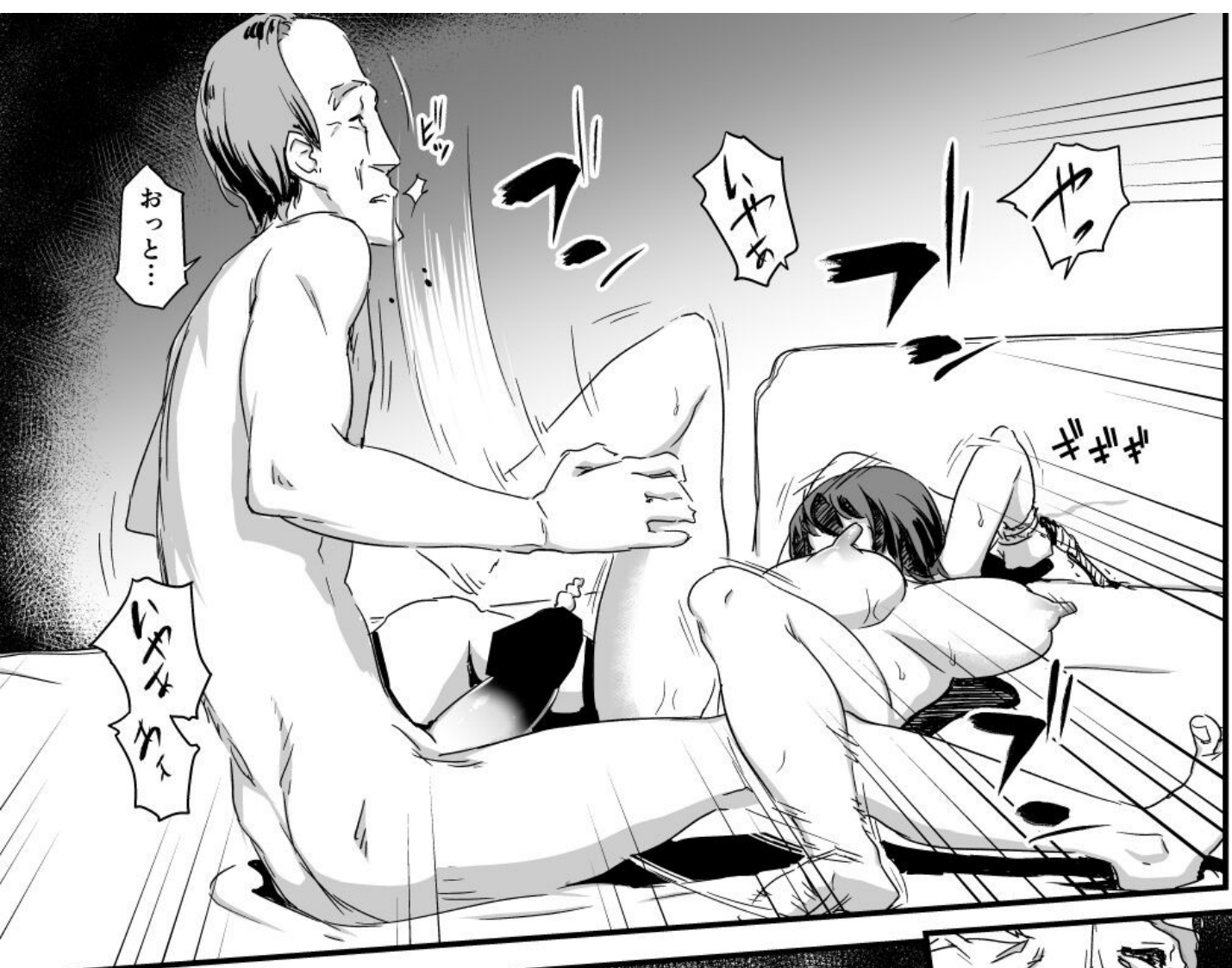
カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ





今のは…

拒否と受け取って
いいのかな

ニタァァ



でも…
どうか…
お願いします…

コレ以上は
もう…

もうやめて
…下さい



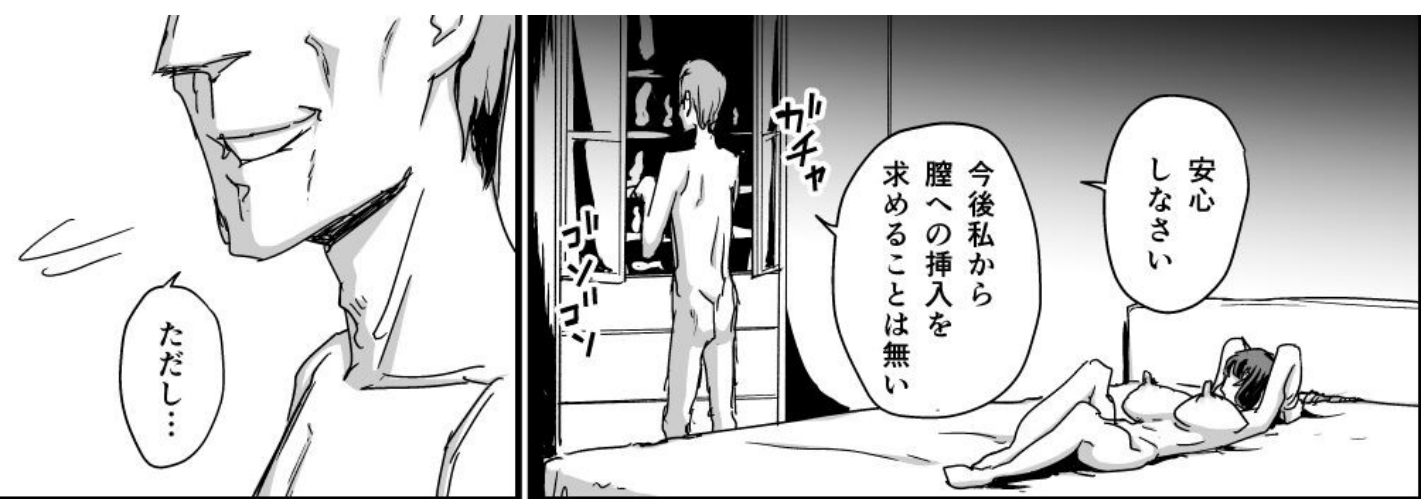
違…います



ふふふ…
随分と虫の
良い事を言う

だが…まあ
いいだろう
私はこれでも
紳士だからね

特別にその望みを
聞いてやろう…

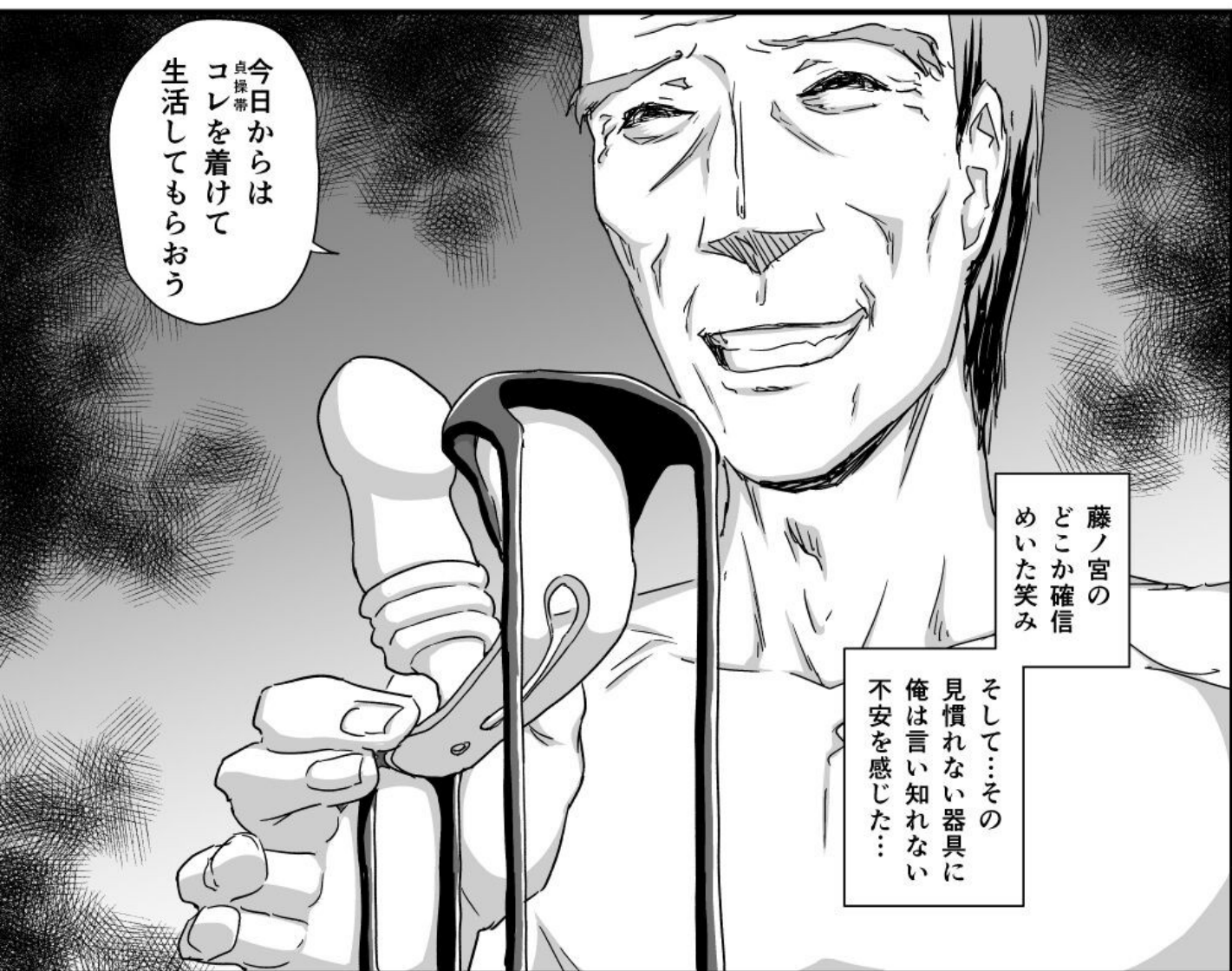


ただし…

カリチャ

今後私から
膣への挿入を
求めることは無い

安心
しなさい



今日からは
貞操帯
コレを着けて
生活してもらおう

藤ノ宮の
どこか確信
めいた笑み

そして…その
見慣れない器具に
俺は言い知れない
不安を感じた…



ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

その映像を
最後に

唐突に
一切の映像が
送られてくる
ことがなくなった

苦しかった

あれほど見るのが
辛かった映像も

いざ届かなく
なってみると

今ミサキが何を
されているのか…
どんな反応を
しているのか…
気になって
しかたがない

大丈夫だよ

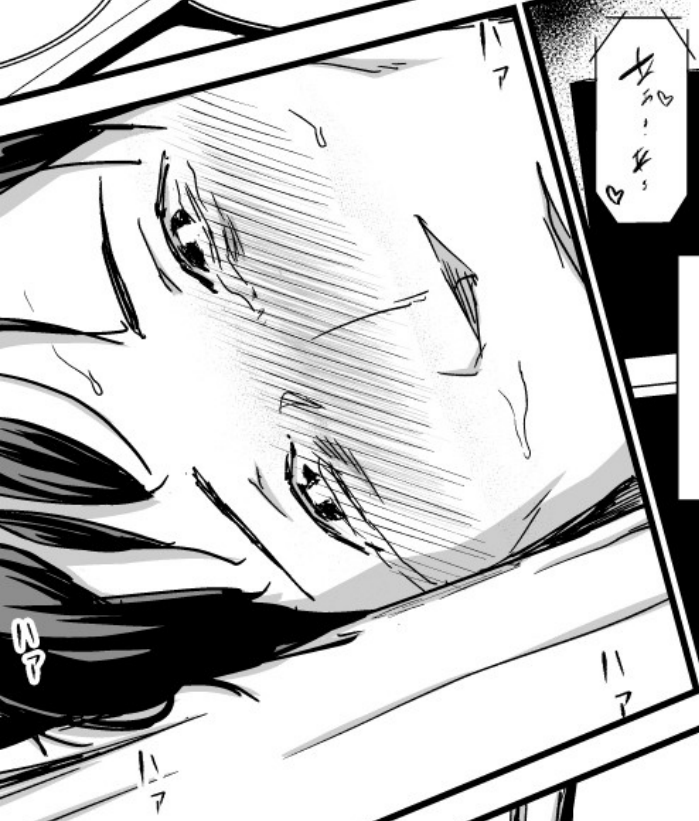
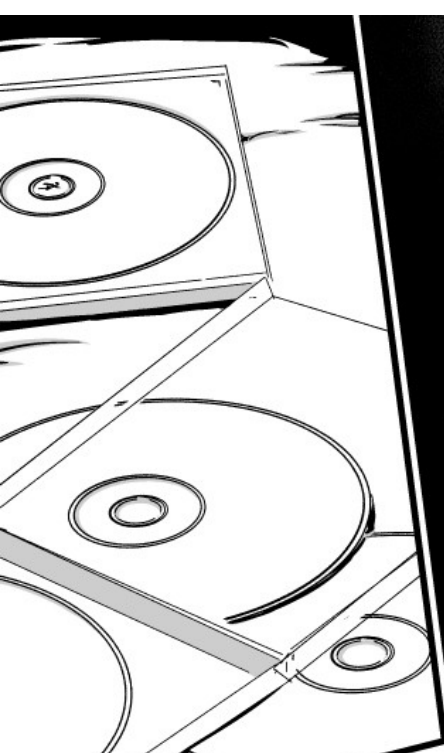
週に一度の
連絡

あなたも
元気にしてる？

心配しないで

ちゃんとお野菜も
食べないとダメだからね

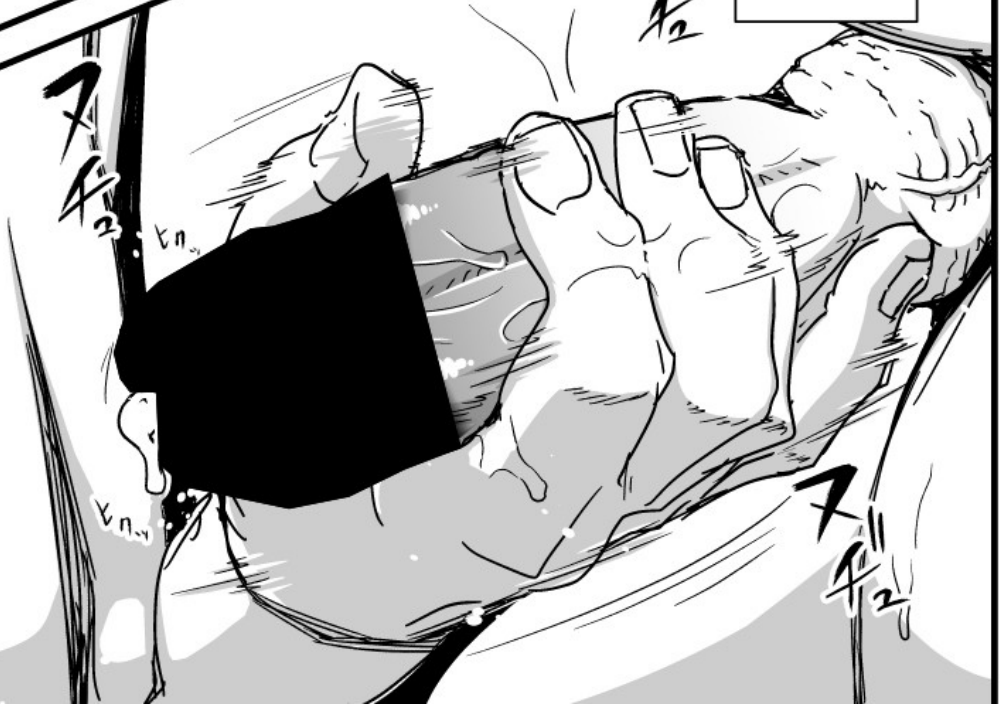
気丈に振る舞う
ミサキの声がかえって
不安を募らせた



満たされない
欲求を
誤魔化すため

今までに
送られてきた
映像を見ながら

今まで以上に
虚しい自慰に
ふけた





ミサキ…
成功したよ…



最後の映像が
届いてから
一ヶ月



ユウタ
頑張ったよ…

6時間にも及んだ
ユウタの心臓の
置換手術は
無事成功した

大変な手術を
乗り切った

擦り切れた心でも
確かに喜びを
感じられたことが
嬉しかった



あと四ヶ月…
無事リハビリが
終われば



ああ…このまま
何もなければ

帰れるんだ…

…よかった…

本当に
ガス…



…四ヶ月

っ…ううん!

あとちょっと…
頑張ろうね!!

ミサキ?



浮かれて
いたんだろう…

呑気にも
ミサキの健気な言葉を
真に受け俺は…

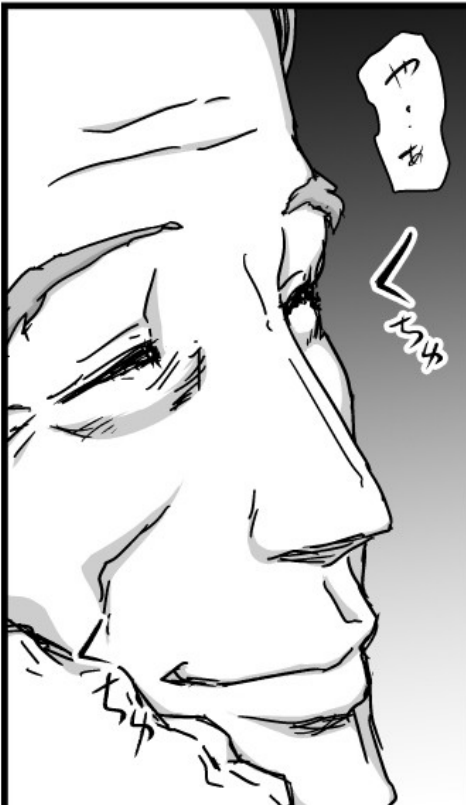
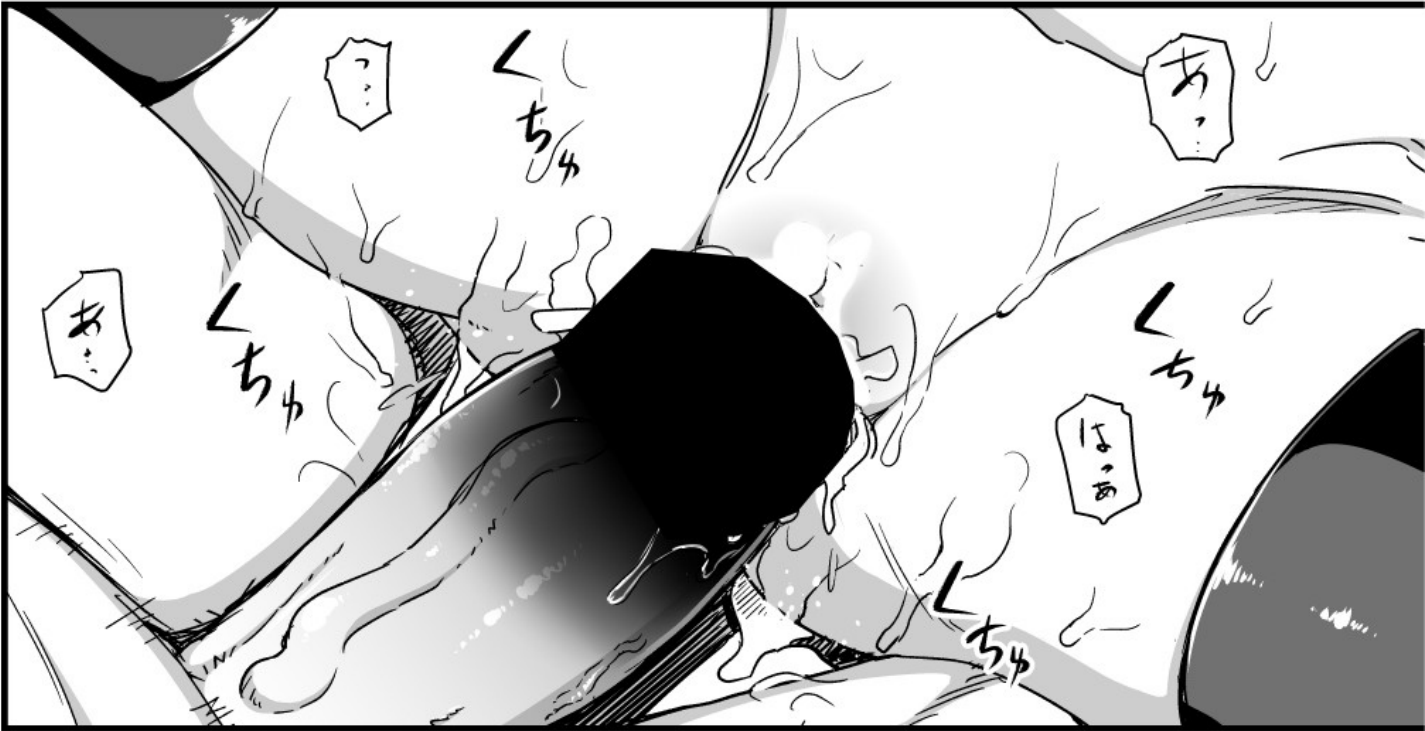
うん…
がんばろう…

その時のミサキの
一瞬の沈黙の意味に

まるで気づいて
いなかった…

手術成功から
二ヶ月後

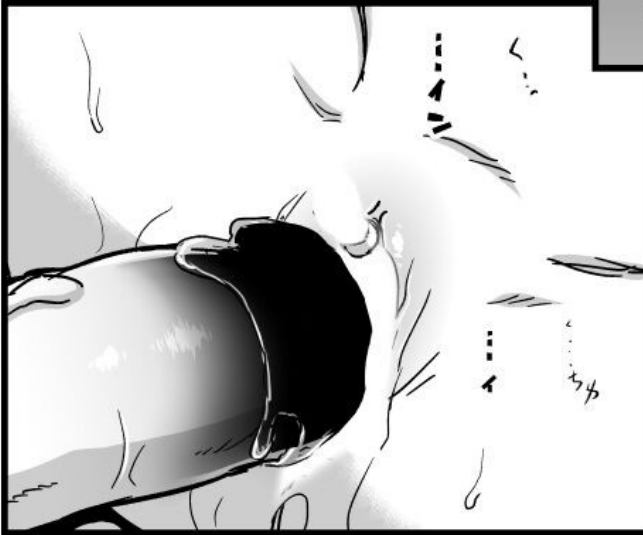
三ヶ月ぶりの
映像が届いた





うん？

そんなねだり方
教えた覚えは
ないんだが…



ごめ…んなさい

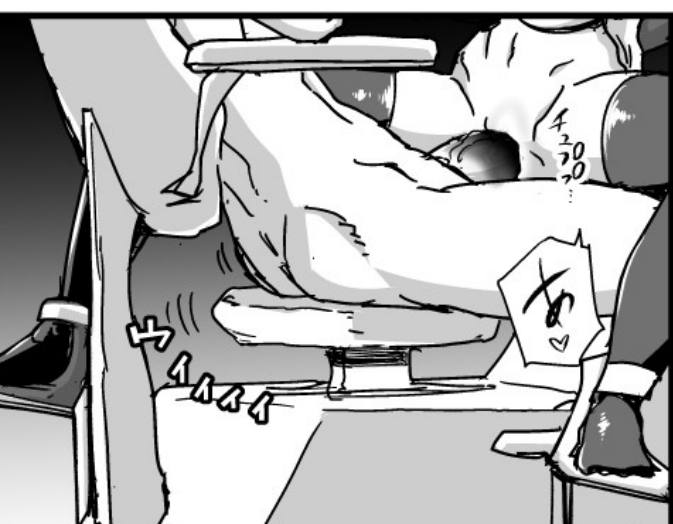
申し訳
ありません

あ…あ
そんな…

ちがう…
違いますッ

ハア

ハア



あぁあ

それだけで
ミサキは絶頂へと
押し上げられる

ゲゲゲ

はぁあ

全身を震わせ
潮を吹き
喘ぎ続ける…

ミサキ
ミサキ

あぁあ

カカカ

カカカ

カカカ





そうか

ハッ

だが...

それだけでは
どう気持ちいいか
今ひとつ
伝わらないな

ハッ

すご...く
気持ちいいです

気持ち
いいです



どうだね
私の陰茎は？



分
かりき
った
質
問...

ち...います...

ハッ



そ...それは



君の夫と比べて
どうだ？



決して
聞きたくない
答え…

ご主人様の肉棒
あの人より…

太くて…長くて
気持ちい…です

だから…



んん？



全然…
違います

太さも…

長さも…



奥まで…
子宮押しつぶして

いいだろう



4き



やめないで
…下さい

もっと…

もっと
えぐって








それからただ…
ミサキが堕ちていく
姿を見せられた

理性のタガが
外れたのか

ミサキは
自ら腰を振り
快楽をむさぼり

子宮だけではなく
俺とはしたことも
無い尻穴も弄ばれ…





ミサキの全身は
藤ノ宮の欲望を満たす
性玩具へと作り
変えられていった……

その姿を
見ながら俺は……

毎日カウパーすら
出なくなるまで
しごき続けること
しかできなかった……



手術から四ヶ月
ゆうたのリハビリは
予定通り無事に終わり

俺達は帰国の
途についた



過ぎていく雲を
飽きることなく眺める
ユウタの隣で

俺の頭のなかには
ある映像のことで
いっぱいだった

藤ノ宮から
最後に届いた
映像

君へ向けて
語りかけるのは
随分と久しぶりだね

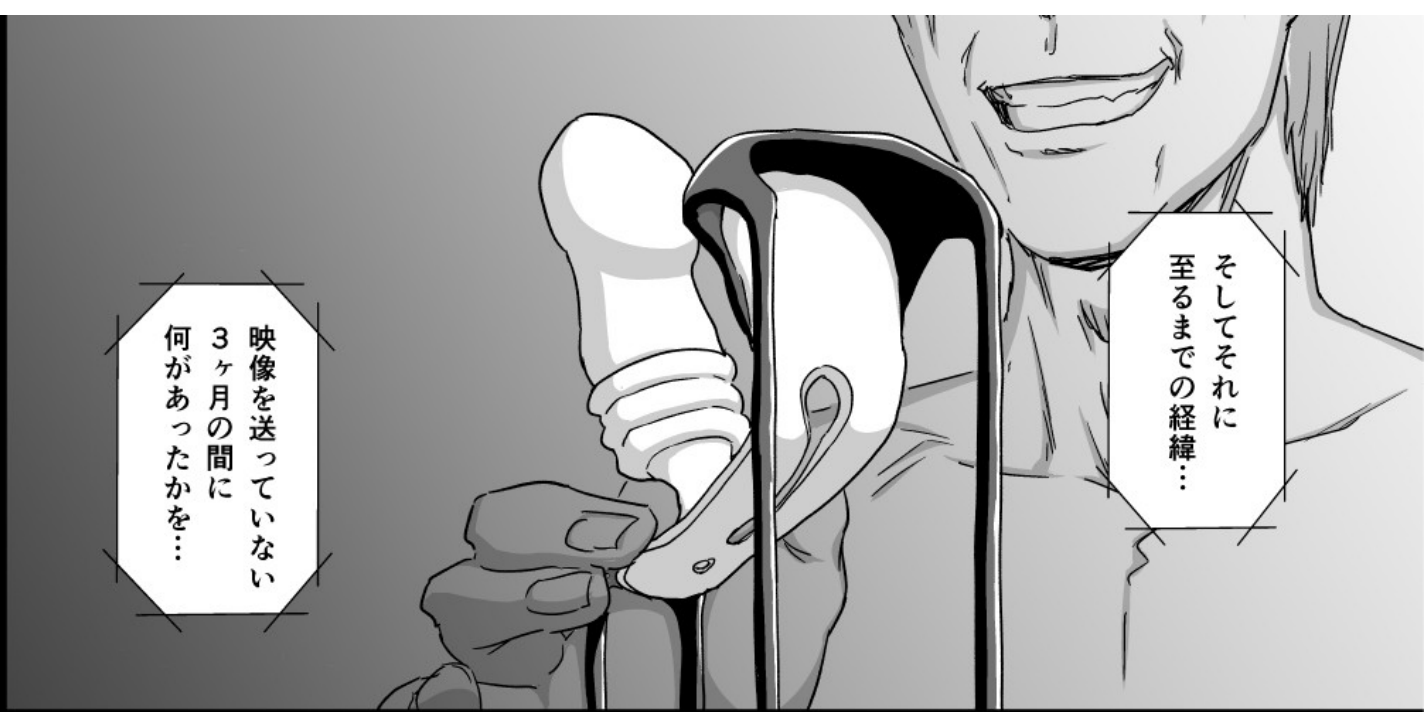
この一年

私達の
まぐわう様子
楽しんで
くれたかな？

ミサキが
自ら私の一物を
求める姿は
さぞ辛かったろう

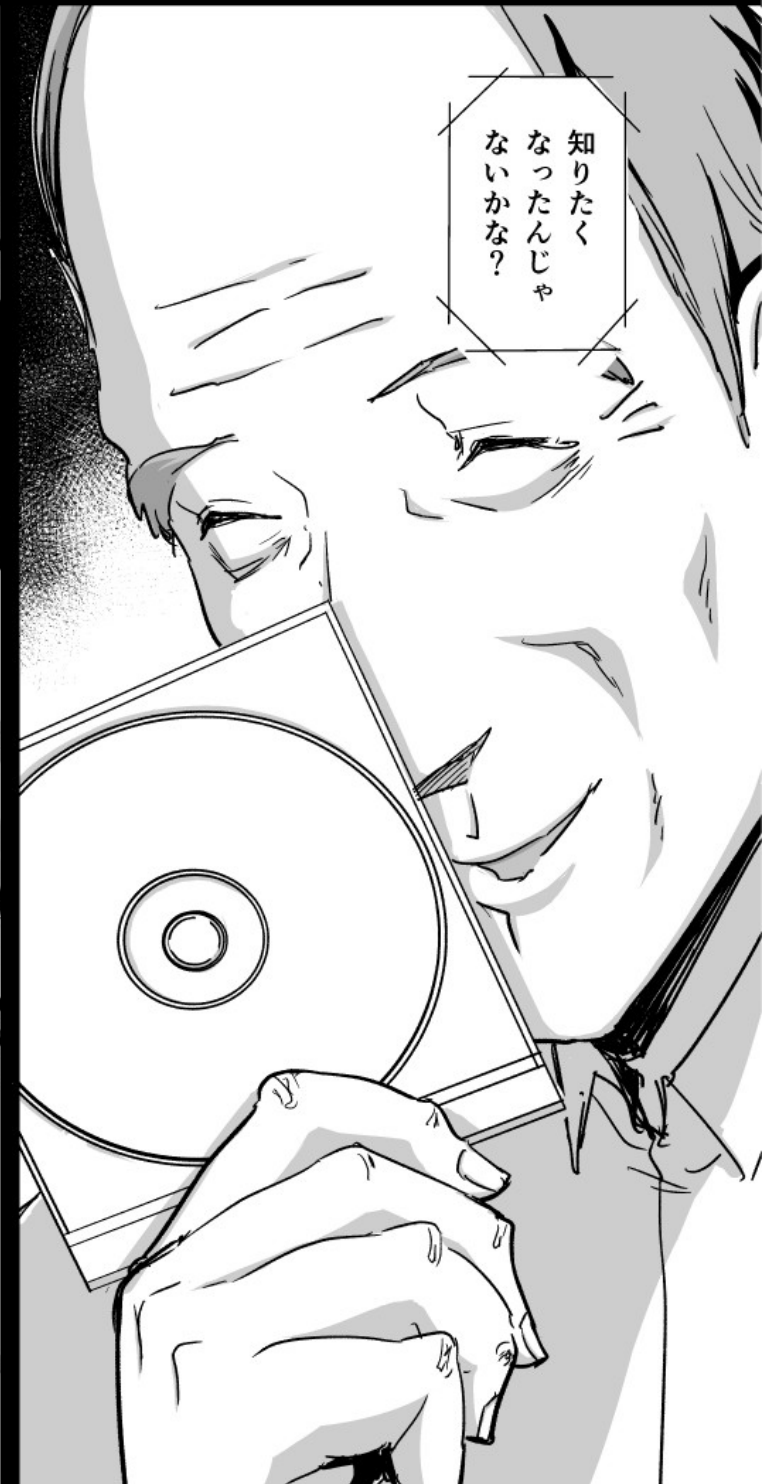
だが同時に

とてつもなく
興奮しただろう？



そしてそれに
至るまでの経緯…

映像を送っていない
3ヶ月の間に
何があったかを…



知りたく
なったんじゃ
ないかな？



見てみたくはないか？

これから先

ミサキがどこまで
変わっていくかを

特に乳首と
クリトリスは入りり
何枚挿入を繰り返しても
手を止めず…

ひたすらに
攻め続けた！



条件は簡単だ…

パパ？

取引をしよう

…パ

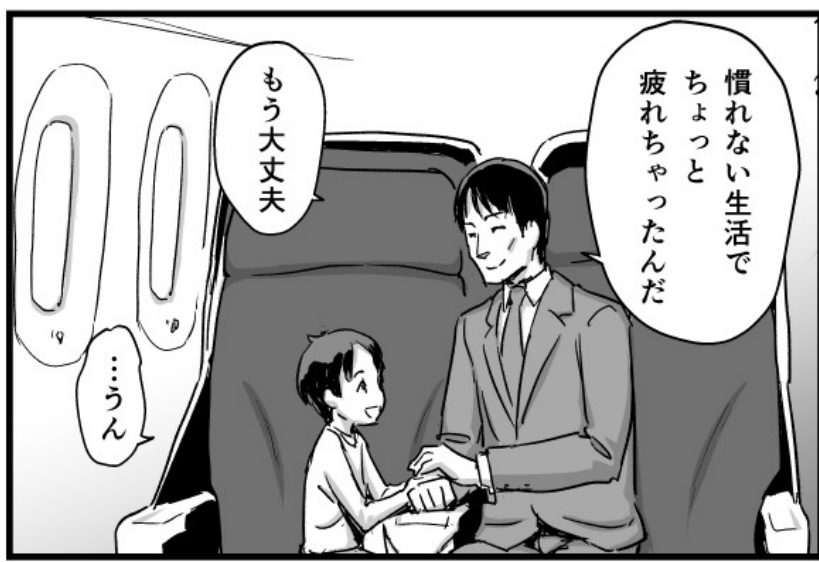


大丈夫
なんともないよ



だいじょうぶ？
どこかいたい？

あ…ああ



慣れない生活で
ちよつと
疲れちゃったんだ

もう大丈夫

…うん



そう…
あんな条件
飲むわけには
いかない…

これからは
家族三人で
一緒に…

今までどおり
三人で普通に
暮らしていくんだ

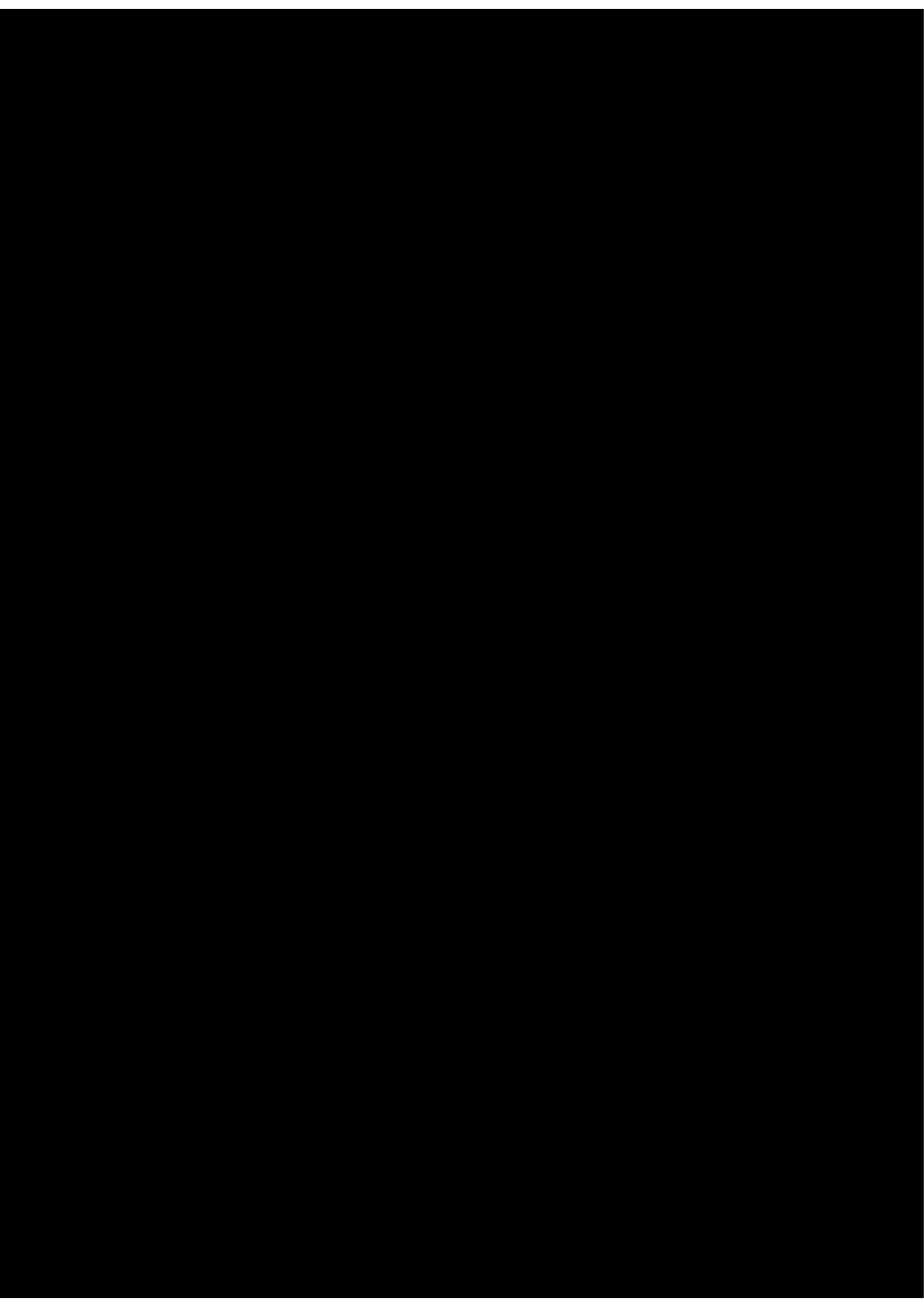
仲良く
暮らそう！

うん！

帰ったら
ママの作った
お弁当持って

三人で
ピクニックに
行こうな！

うん！！



おくづけ

誌名

ヒトヅマカリ墮

発行者

イナフミン

著者

イナフミン(矢来あきら)

印刷所

ハイビジョン印刷ドットコム

<http://www.sungroup.co.jp/>



発行日

2015/08/13

連絡先

akira63karasawa@gmail.com

ホームページ

<http://for0ac.blog33.fc2.com/>

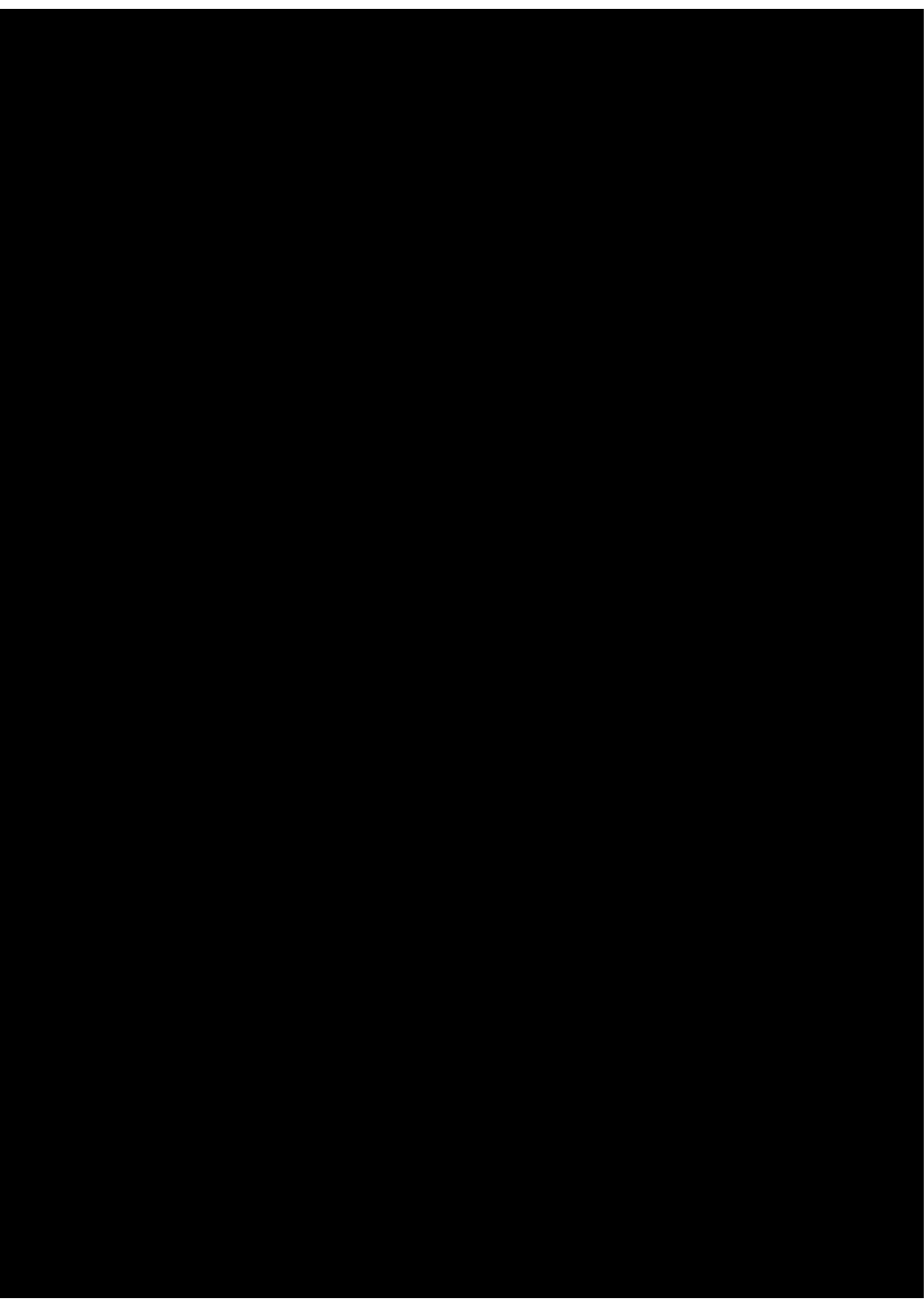
注意事項

本誌の一部または全部の
無断複製・複写・転載・翻訳の一切を禁じます。

本誌は国内向けに作られています。
海外への持ち出しはご遠慮下さい。

本誌は18才未満の方の
購読・譲渡はご遠慮下さい。
18才以上でも影響を受けやすい性格の方
は閲覧をご遠慮ください。

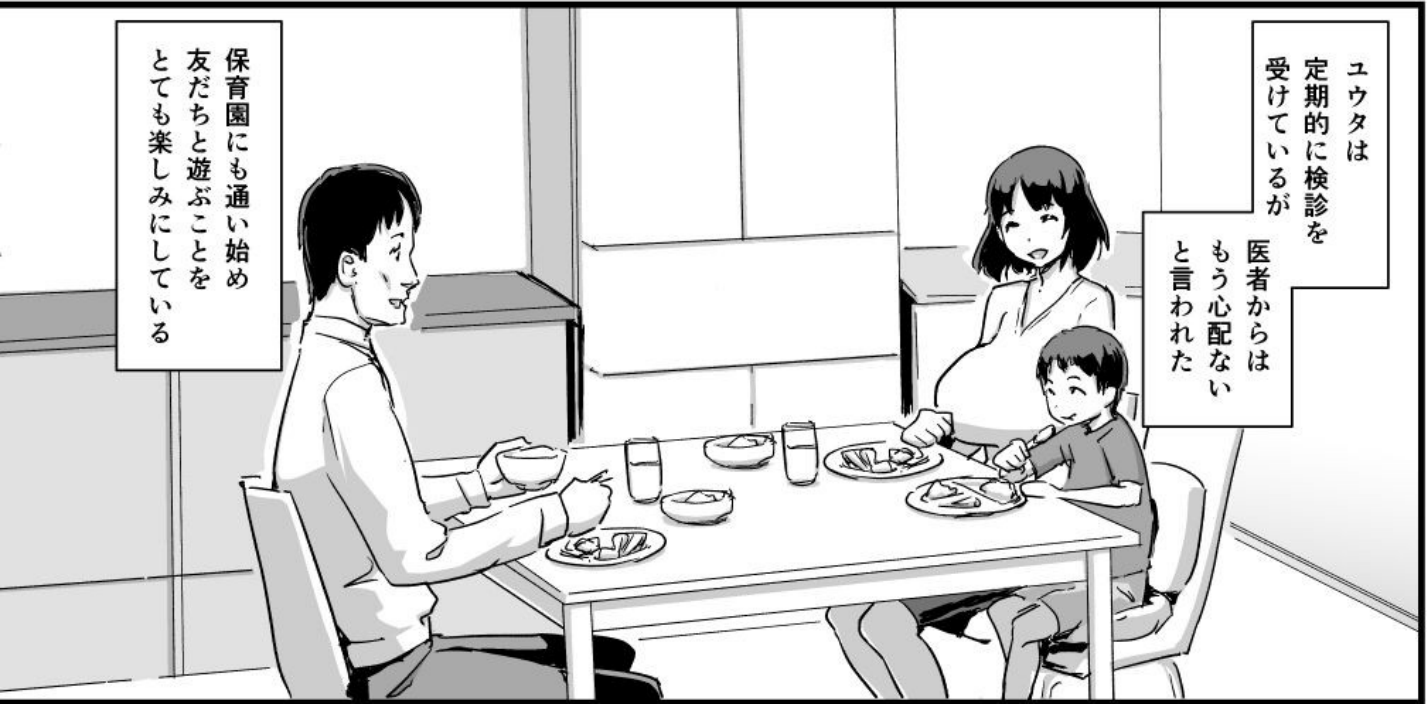
また本誌が不要になった際はシュレッダーにかけるなど
18歳未満の方や、同人誌に嫌悪感を持つ方など
の目に触れないよう処分して下さい。





帰国から一年

俺達家族は
ささやかながらも
幸せに暮らしている



ユウタは
定期的に検診を
受けているが
医者からは
もう心配ない
と言われた

保育園にも通い始め
友だちと遊ぶことを
とても楽しみにしている



ユウタの治療費の
負担はなくなり

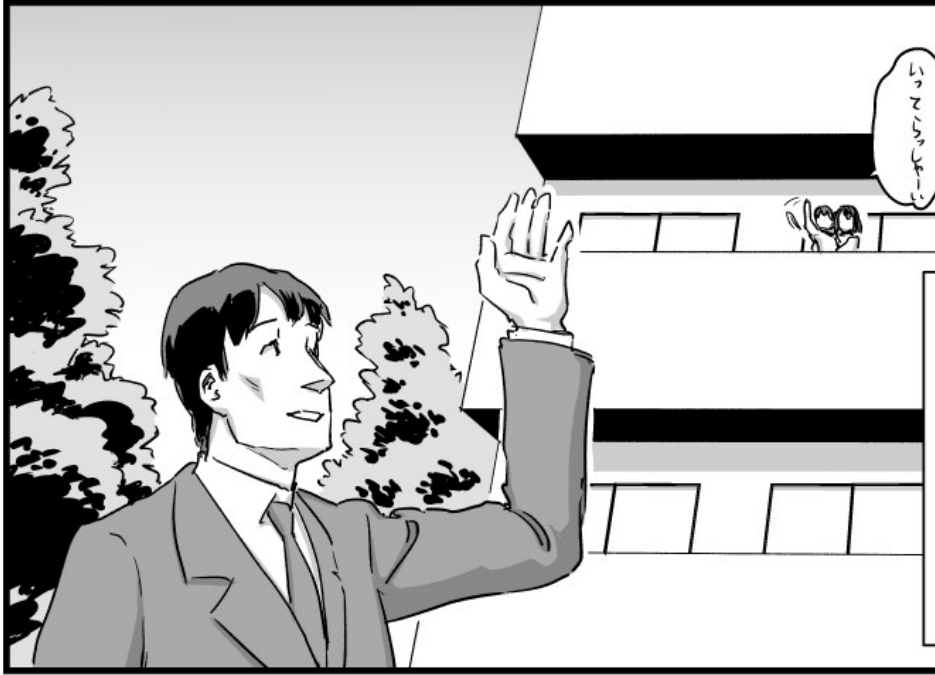
俺も新しい
仕事に就いたことで
生活も以前より
随分豊かになった



いってらっしゃい無理しないでね



それじゃいってきます



お互いに思っていることを打ち明け合いながら少しづつ解決していった







俺のものでは
満足させられないと
理解しているながら



何度も何度も
乱暴にミサキの中に
俺の薄汚い劣情を
吐き出してしまおう

俺は
最低な男だ...



5F | 株式会社 アドバンス

4F | 株式会社 アドバンス

3F | サンテック

2F | 株式会社 田中工務店

その3階部分

株式会社 田中工務店

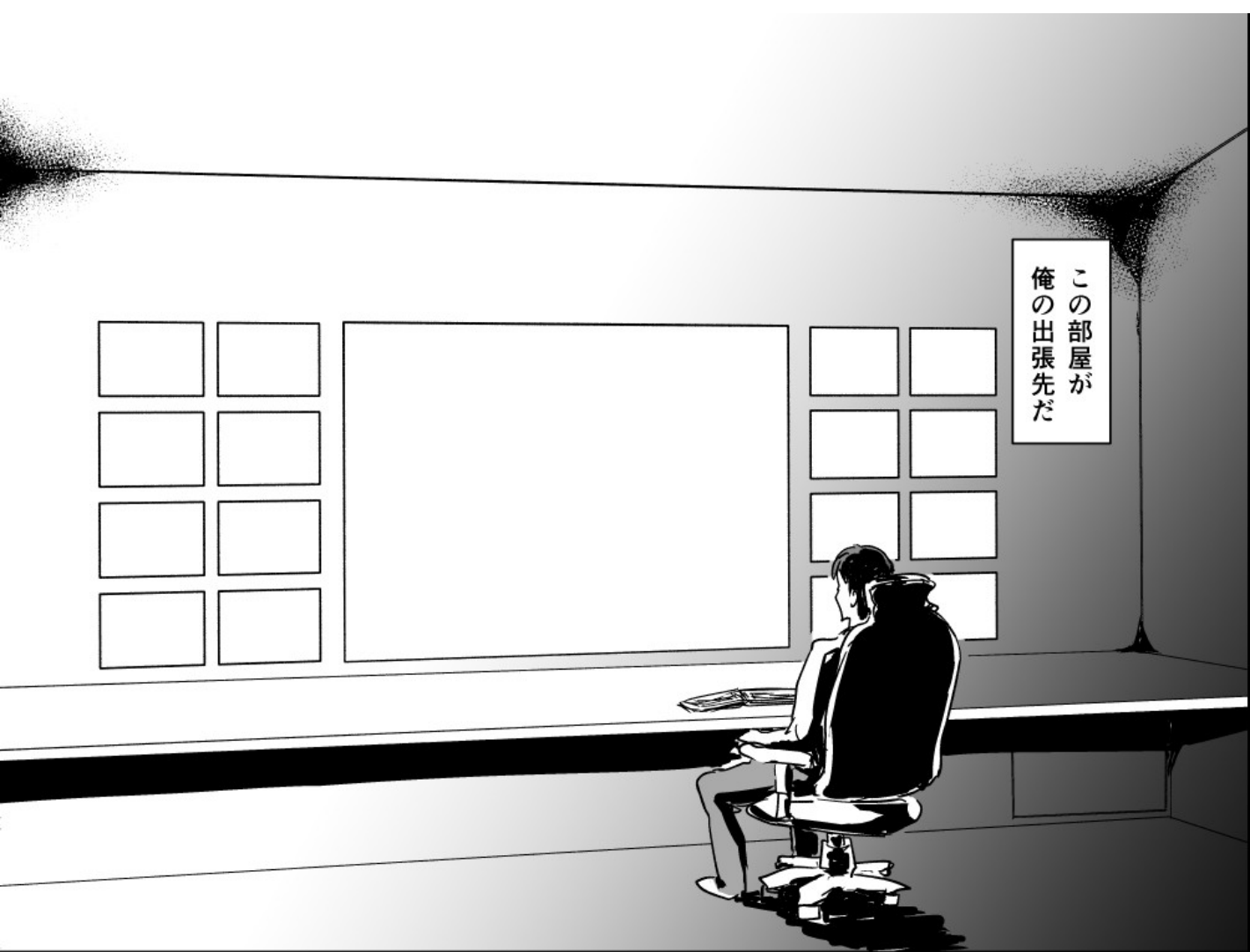
自宅の最寄り
駅から一駅

そこから
5分ほど歩いた
5階建て雑居ビル

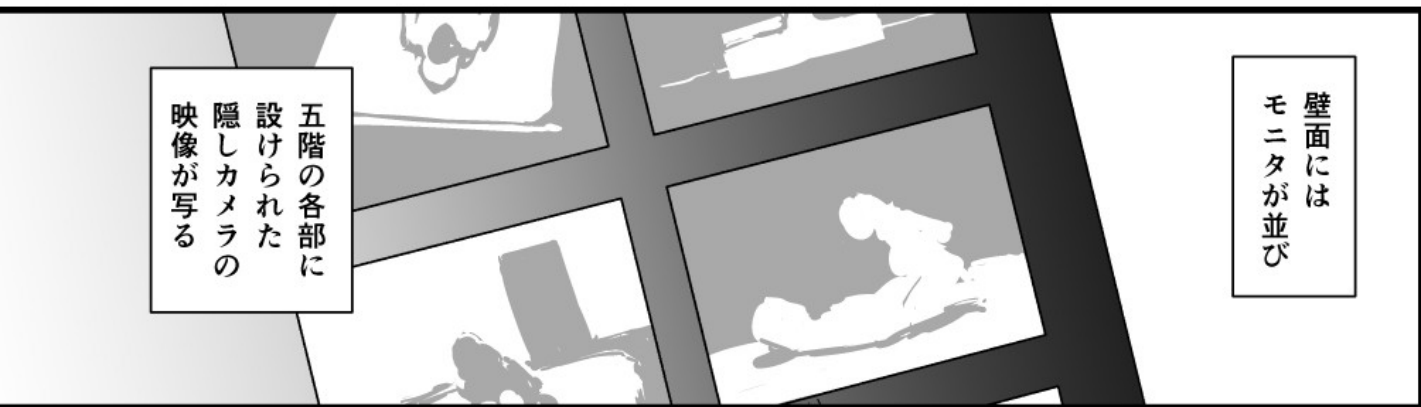
ハア

ハア

ハア



この部屋が
俺の出張先だ



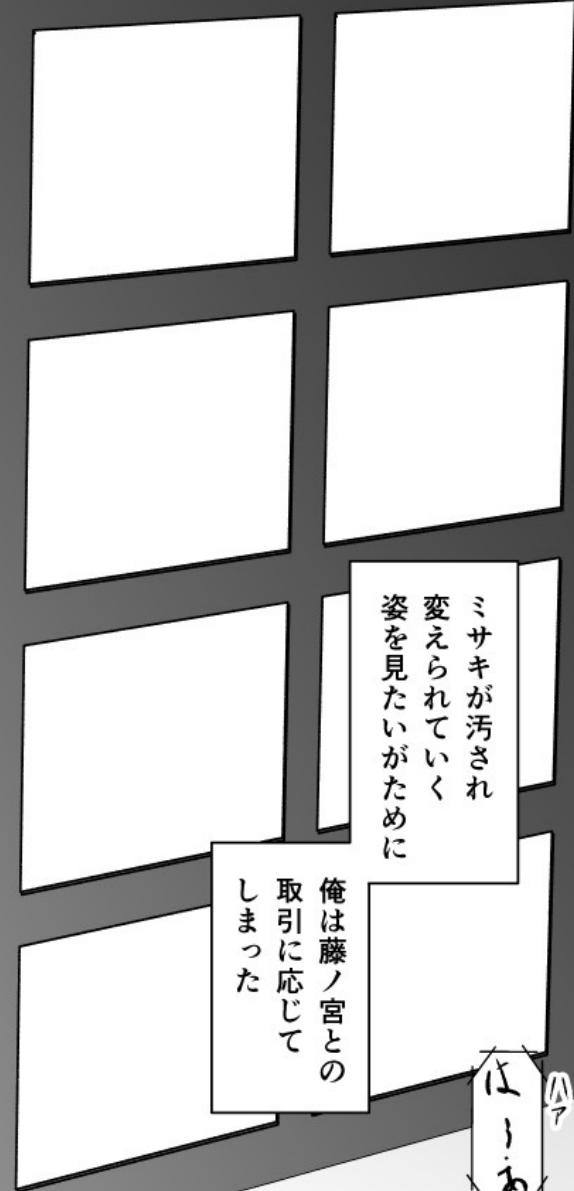
壁面には
モニタが並び

五階の各部に
設けられた
隠しカメラの
映像が写る



そして…

あ…はあ



コレが
今の俺の仕事だ

はあゝあ

アア

ミサキが汚され
変えられていく
姿を見たいがために

俺は藤ノ宮との
取引に応じて
しまった

はあゝあ

ア...

ア...





だ
め
な
い

や
あ
ま
い

俺に与えられた
条件は
① A国に渡っていた
間の映像の存在
② これからのミサキと
藤ノ宮との関係
この2つについて
知らぬふりをするこ
と
ただそれだけだ



しっかり
足に力を入れないと
奥まで入ってしまうぞ

ミサキは
快楽に流されず
何度も藤ノ宮の
誘いを断ってくれた
らしいが



それとも早く
子宮を犯され
たいのかな？



以前の映像を俺に
見せることをネタに
関係を強要されている



ジュッ





子宮内に
入っただけで
気を失ったか

俺は本当に
最低な男だ...

癖になって
しまったな

フフフ...



だが...
そんなことで
許しはしないぞ





もう...俺は

はぁ

あー

あああ

あああ

あああ

あああ



この快感から
逃れられない...

フルフル

ん

あああ